



平成 31 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社オービックビジネスコンサルタント
代表者名 代表取締役社長 和田 成史
(コード番号 4733 東証第一部)
専務取締役管理本部長 和田 弘子
問 い 合 せ 先 兼 管 理 部 長
(TEL 03-3342-1881)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 10 月 17 日に公表した平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想数値の修正

通期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,500	11,500	12,500	9,230	122.80
今回修正予想 (B)	29,500	13,500	14,420	10,360	137.83
増減額 (B-A)	2,000	2,000	1,920	1,130	—
増減率(%)	7.3	17.4	15.4	12.2	—
<ご参考> 前期実績 (平成 30 年 3 月期通期)	23,513	9,737	11,198	8,172	108.72

(注) 当社は、平成 31 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。

前期実績の 1 株当たり当期純利益は、期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、公表しておりますとおり順調に推移してまいりましたが、働き方改革をはじめとした法令改正や業務効率化に伴うシステム需要及び PC の買替需要の増加に伴うシステム更新需要が想定を上回り、好調な業績に貢献しております。

具体的には、ソリューションテクノロジー売上において、主に中堅企業向けの「奉行 VERP」をはじめとするネットワーク対応製品の売上が増加し、サービス売上において、保守契約に係る売上が好調に推移したことにより、売上高、利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

今後、さらに修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

※上記に記載した業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

以 上